

第96回  
福井県医学会総会

【特別講演2】座長 福井県医師会 総務担当理事 広瀬 真紀  
「PDI1とがん、そして自己と非自己の識別」  
演者 奈良先端科学技術大学院大学  
バイオサイエンス研究科 独立准教授 石田 靖雅 先生



【特別講演1-2】  
「高齢運転者への認知症に係る  
診断書提出命令制度への対応について」  
演者 金川 大野坂 安藤 法律事務所 野坂 佳生 先生

【特別講演1-1】座長 福井県医師会 副会長 池端 幸彦  
「認知症高齢者運転に関する  
かかりつけ医の診断について」  
演者 松原 病院 代表理事 松原 六郎 先生

座長



# 第96回 福井県医学会総会

期 日：平成29年6月18日(日)

場 所：福井県医師会館

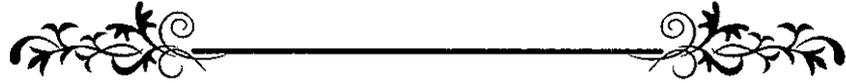
主 催：福井県医師会

# 目 次



◆ 日 程 .....	2
◆ 第96回 福井県医学会総会 プログラム .....	3
◆ 特別講演抄録 .....	4
◆ 会場案内図 .....	8

# 日 程



日 時：平成 29年6月18日(日)

場 所：福井県医師会館

福井市大願寺3-4-10 TEL.0776-24-0387

時 刻	行 事	会 場
12:15	受 付	2F 大ホール
13:00	特 別 講 演	〃

# 第96回 福井県医学会総会 プログラム

日 時：平成29年6月18日(日) 午後1時

場 所：福井県医師会館 2階 大ホール

---

## プログラム

---

司会進行：福井県医師会学術担当理事 越野 雄祐

1. 開会挨拶 (13:00～13:05) 福井県医師会長 大中 正光

2. 特別講演1 (13:05～14:00)

座長：福井県医師会副会長 池端 幸彦

「認知症高齢者運転に関するかかりつけ医の診断について」

松原病院代表理事 松原 六郎 先生

「高齢運転者への認知症に係る診断書提出命令制度への対応について」

川上・野坂・安藤法律事務所／金沢大学法科大学院教授 野坂 佳生 先生

3. 特別講演2 (14:05～15:00)

座長：福井県医師会総務担当理事 広瀬 真紀

「PD-1 とがん、そして自己と非自己の識別」

奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科・独立准教授 石田 靖雅 先生

# 特別講演 1

## 認知症高齢者運転に関するかかりつけ医の診断について

「運転は駄目」ということは容易であり、むしろ「良い」という方が困難を伴う。このような混乱の中で、かかりつけ医として、どうやって高齢者を支え、一般住民から交通事故被害者を出さず、そして医師である自分たちを守るか？そのことをなるべく事例を挙げて議論したい。

最も心配されるのは、認知症以外の状態の認知機能低下であり、視力や聴力の問題ばかりか、うつ病や睡眠時無呼吸症候群あるいは高次脳機能障害のケース。貧血や腎機能障害もそうであるし、もっと多いと思われるのは睡眠導入剤や向精神薬による本人も家族も医師も気づかない隠れた慢性的な注意力、認知機能低下である。血糖降下剤、降圧剤の影響もそうである。これらが更新時の結果や違反に影響し、医師受診の時に問題が見つからなかったとしたら、大変危険である。このように付随的要因を念頭に置きながら判定する必要がある、それぞれの専門医と連携しながら行う必要がある。また、これらの診断手続きの標準化が急がれる。

松原病院代表理事

**松原 六郎** まつばら ろくろう



### ■ プロフィール

公益財団法人松原病院 代表理事  
医療法人福井心のクリニック 理事長  
嶺北認知症疾患医療センター長  
公益社団法人福井被害者支援センター 理事長  
認知症の人と家族の会 福井県支部代表

昭和 52 年東京慈恵会医科大学医学部卒業、昭和 58 年金沢大学大学院医学部医学学科修了。福井医科大学医学部神経精神科勤務を経て、平成 6 年財団法人松原病院理事長就任。

労働衛生コンサルタント、精神保健指定医、産業医、健康スポーツ医。

### ■ 所属学会

日本精神科病院協会 理事、日本精神神経学会 代議員・専門医・指導医、日本老年精神医学会専門医・指導医、日本認知症学会専門医・指導医、日本うつ病学会評議員、日本産業衛生学会代議員、他

---

## 高齢運転者への認知症に係る 診断書提出命令制度への対応について

診断書提出命令制度は、医師法第 19 条 2 項による医師の診断書交付義務の枠内の制度であるが、それが運転免許の停止や取消という行政法上の不利益処分の直接の資料として用いられる点に特色がある。また、通常の診断書は診療行為の内容や結果についての事実証明文書であるが、診断書提出命令制度上の診断書の様式には改善見込みについての医師の意見の記載欄があるから、本制度上の診断書は意見書の性質を併せ持つことになり、このことは一般論として法的リスクを高める要因になり得る。事実と異なり意見には直接的なエビデンスがないからである。したがって、リスク管理上の要点は、エビデンス→ファクト→意見の間に医学上の合理的関連性を確保することにあり、なかんずく、「エビデンス→ファクト」の合理的関連性と「ファクト→意見」の合理性関連性との判断基準の違い（換言すれば専門職としての裁量権の広狭）を押さえておくことが重要と考える。

川上・野坂・安藤法律事務所  
金沢大学法科大学院教授

**野坂佳生** のさか よしお



### ■ 略歴

昭和 60 年 3 月  
東京大学法学部卒業  
昭和 63 年 4 月  
弁護士登録（福井弁護士会）  
平成 14 年 4 月～15 年 3 月  
福井弁護士会 会長  
平成 16 年 4 月～現在  
金沢大学大学院法務研究科 教授（民事訴訟）  
平成 26 年 4 月～現在  
金沢大学大学院法務研究科 副研究科長

### ■ 所属学会

○日本民事訴訟法学会  
○一般社団法人日本医療安全学会（代議員）  
○法と教育学会（理事）

### ■ 研究課題

○法関連教育の理論と実践  
○臨床法学教育  
○医療安全・介護安全・学校安全

### ■ 取扱業務

○民事訴訟  
（特に金融訴訟・労働訴訟【使用者側】・不動産訴訟）  
○医療・介護・学校現場における法的リスク管理  
○事業再生・事業承継

## 特別講演 2

---

### PD-1 とがん、そして自己と非自己の識別

今から 25 年前、私は「自己に対する反応性を獲得した危険な T リンパ球が apoptosis によって死滅する際に働く遺伝子」を同定すれば、自己-非自己識別の謎に迫ることができるに違いないと考え、厳密なスクリーニング実験を行った。そして、新たに発見された遺伝子がそのようなものであって欲しいという願いをこめて、programmed death-1 (PD-1) と命名した。その後の研究により、PD-1 は抗原による T 細胞の活性化を負に制御する分子であることが明らかになった。しかし興味深いことに、抗体によって PD-1 の働きを阻害し、T 細胞を抑制状態から解放するだけで、癌細胞に対する免疫応答が著しく増強されることが示され、PD-1 は「細胞死の誘導」とは全く異なるメカニズムによって、免疫学的な自己と非自己の識別に深く関与することが次第に明らかになってきた。今回の講演では、これまでの PD-1 研究の展開を要約する。

奈良先端科学技術大学院大学  
バイオサイエンス研究科・独立准教授

**石田 靖 雅** いしだ やすまさ



昭和 36 年 (1961 年) 8 月 8 日生  
(満 55 歳、平成 29 年 3 月 15 日 現在)

#### ■ 現職

奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科  
(機能ゲノム医学研究室)  
独立准教授

奈良県生駒市高山町 8916-5 (〒 630-0192)

TEL: 0743-72-5531

FAX: 0743-72-5583

e-mail: ishiday@bs.naist.jp

#### ■ 学歴

昭和 55 年 3 月 東海高等学校 (名古屋市) 卒業

昭和 61 年 3 月 名古屋大学医学部 医学科 卒業  
(同 61 年 5 月 16 日、医師免許証 取得;  
登録番号 295412)

昭和 62 年 4 月 京都大学大学院 医学研究科 博士課程  
生理系専攻 入学

平成 3 年 3 月 京都大学大学院 医学研究科 博士課程  
生理系専攻 修了

平成 3 年 3 月 医学博士号取得(京都大学:第 1254 号)

#### ■ 職歴

昭和 61 年 6 月 愛知県がんセンター病院 内科嘱託医  
(同 62 年 3 月まで)

平成 2 年 4 月 日本学術振興会 特別研究員 DC

平成 3 年 4 月 日本学術振興会 特別研究員 PD

平成 3 年 9 月 京都大学医学部 (医化学教室) 助手

平成 5 年 10 月 Harvard Medical School

(Genetics) 博士研究員

(同 11 年 8 月まで)

平成 6 年 10 月 Howard Hughes Medical Institute  
アソシエイト (同 10 年 10 月まで)

平成 11 年 9 月 国立精神・神経センター 神経研究所  
(疾病研究第 7 部) 室長

平成 12 年 4 月 京都大学再生医科学研究所 (生体機能  
調節学分野) 助教授

平成 13 年 4 月 奈良先端科学技術大学院大学  
バイオサイエンス研究科 助教授

平成 19 年 4 月 奈良先端科学技術大学院大学  
バイオサイエンス研究科 准教授

平成 26 年 5 月 奈良先端科学技術大学院大学  
バイオサイエンス研究科

独立准教授

(現在に至る)

#### ■ 所属学会

日本分子生物学会、日本細胞生物学会

#### ■ 社会における活動など

平成 22 年 4 月 大阪府立成人病センター  
倫理審査委員会 遺伝子解析研究部会  
委員

(現在に至る)

平成 26 ~ 27 年度

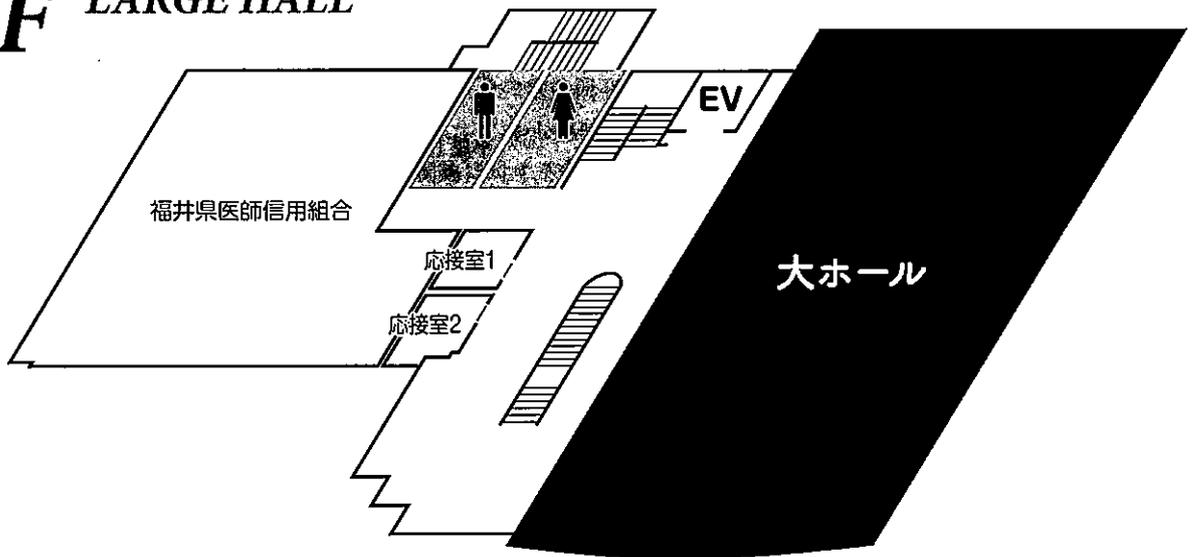
科学研究費委員会専門委員

#### ■ 賞罰

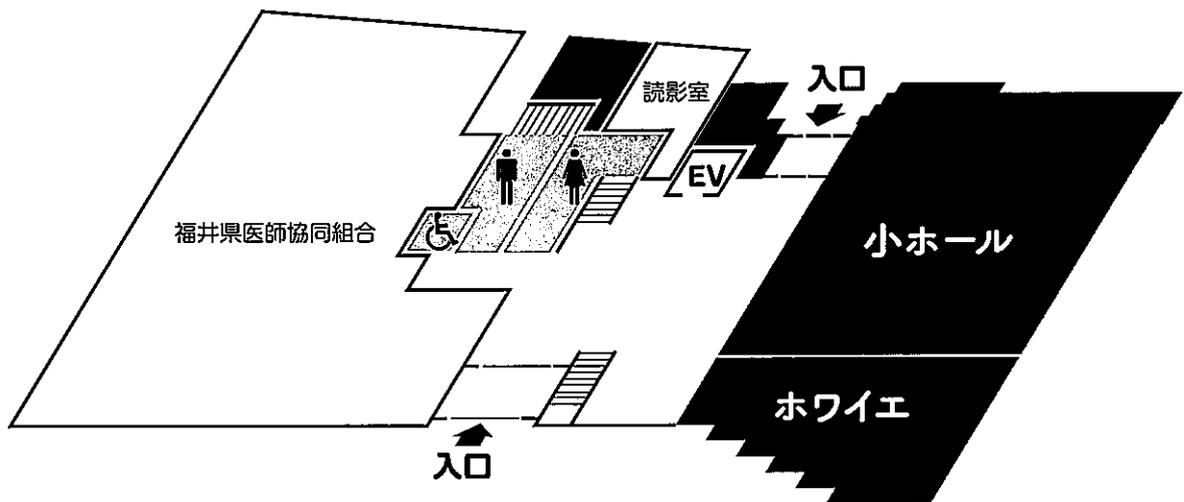
平成 26 年 9 月 日本癌学会 JCA-CHAAO 賞

# 福井県医師会館 案内図

## 2F LARGE HALL



## 1F SMALL HALL



## 第96回 福井県医学会総会 会場案内地図



### 福井県医師会館

福井市大願寺 3-4-10 TEL.0776-24-0387

当日はこの冊子をご持参願います